

適用作物・害虫と使用方法

*印は本剤及びベルメトリンを含む農薬の総使用回数

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	総使用回数*	使用方法	作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	総使用回数*	使用方法
なし	アブラムシ類、シクヰムシ類	2,000~3,000	200~700	収穫前日まで	2回以内	散布	ハスカップ	ハマキムシ類、アブラムシ類	2,000~3,000	200~700	収穫3日前まで	2回以内	散布
	ハマキムシ類、カメムシ類	2,000					ハスカップ	ハモグリバエ類、アブラムシ類					
もも	シクヰムシ類、アブラムシ類	2,000~3,000	200~700	収穫前日まで	6回以内	散布	アスパラガス	カメムシ類	2,000	200~700	収穫前日まで	2回以内	散布
	モモハモグリガ	2,000~4,000					アスパラガス	ヨトウムシ、アブラムシ類					
かき	カキノヘタムシガ、カメムシ類	2,000~3,000	200~700	収穫7日前まで	5回以内	散布	さやいんげん	カメムシ類	3,000	200~700	収穫14日前まで	3回以内	散布
	チャノキイロアザミウマ	2,000					さやいんげん	アザミウマ類、アブラムシ類					
キウイフルーツ	キイロマイコガ	2,000~3,000	200~700	羽化脱出開始収穫14日前まで	5回以内	散布	豆類	アザミウマ類、アブラムシ類	3,000	200~700	収穫14日前まで	3回以内	散布
	カメムシ類	2,000					豆類	ハモグリバエ類、ヨトウムシ類					
くり	クリタマバチ	1,000~2,000	200~700	羽化脱出開始収穫14日前まで	5回以内	散布	未成熟そらまめ	アザミウマ類、アブラムシ類	3,000	200~700	収穫7日前まで	3回以内	散布
	クリシクゾウムシ	2,000					未成熟そらまめ	ハモグリバエ類、ヨトウムシ類					
かんきつ	ミカンハモグリガ、アブラムシ類	2,000~4,000	200~700	収穫14日前まで	6回以内	散布	さやえんどう	ナモグリバエ、ヨトウムシ類	4,000	200~700	収穫前日まで	2回以内	散布
	チャノキイロアザミウマ	2,000~3,000					さやえんどう	ウラナミシジミ					
いちじく	アザミウマ類、アブラムシ類	2,000	200~700	収穫前日まで	2回以内	散布	ほうれんそう	アブラムシ類、ハクサイタニ	2,000	200~700	収穫21日前まで	3回以内	散布
	イチジクヒトリモドキ	3,000					ほうれんそう	アブラムシ類、ハクサイタニ					
アロニア	シクヰムシ類	2,000	200~700	収穫14日前まで	2回以内	散布	しゅんぎく	アブラムシ類、ハクサイタニ	2,000	200~700	収穫前日まで	1回	散布
はまなす(果実)	2,000	しゅんぎく					アブラムシ類、ハクサイタニ						
さるなし	キイロマイコガ	2,000	200~700	収穫7日前まで	3回以内	散布	し	アブラムシ類、ハクサイタニ	2,000	200~700	収穫前日まで	3回以内	散布
ネクタリン	シクヰムシ類、アブラムシ類	2,000~3,000					し	アブラムシ類、ハクサイタニ					
きゅうり	オシジクコナジラミ	2,000~3,000	200~700	収穫前日まで	3回以内	散布	オクラ	アブラムシ類、カメムシ類	2,000	200~700	収穫前日まで	1回	散布
	アブラムシ類、ウリハムシ	2,000~4,000					オクラ	アブラムシ類、カメムシ類					
ズッキーニ	アブラムシ類、フキノメイガ	2,000	200~700	収穫7日前まで	3回以内	散布	トマト	オシジクコナジラミ	2,000~3,000	200~700	収穫前日まで	1回	散布
にがうり	カメムシ類、ヨトウムシ類	2,000~3,000					トマト	アブラムシ類					
すいか	アブラムシ類	3,000	200~700	収穫前日まで	5回以内	散布	ミニトマト	アブラムシ類	2,000~3,000	200~700	収穫前日まで	3回以内	散布
	かぼちゃ	2,000					ミニトマト	アブラムシ類					
いちご	フタスジヒメハムシ	3,000	200~700	収穫7日前まで	3回以内	散布	なす	オシジクコナジラミ、カメムシ類	2,000	200~700	収穫前日まで	3回以内	散布
	だいや	マメシクヰイガ					24	0.8					
うめ	アブラムシ類	3,000	200~700	収穫前日まで	2回以内	散布	なばな	アブラムシ類	2,000~3,000	200~700	収穫14日前まで	4回以内	散布
ピーマン	2,000~3,000	なばな					アブラムシ類						
とうがらし類	タバコガ	2,000	200~700	収穫7日前まで	2回以内	散布	ばれいしょ	アブラムシ類	2,000~3,000	200~700	収穫14日前まで	4回以内	散布
	アブラムシ類	2,000~3,000					とうもろこし	アブラムシ類					
キャベツ	タマナギンウワバ	2,000	200~700	収穫9日前まで	5回以内	散布	あずき	アブラムシ類	3,000	200~700	収穫7日前まで	3回以内	散布
	アオムシ、コナガ	2,000					あずき	アブラムシ類					
はくさい	アブラムシ類、ヨトウムシ	2,000	200~700	収穫7日前まで	4回以内	散布	やまのいも	アブラムシ類、アザミウマ類	2,000~3,000	200~700	収穫21日前まで	5回以内	散布
	アオムシ、コナガ、ヨトウムシ	2,000					やまのいも	アブラムシ類					
だいこん	ハイマダラノメイガ	2,000~3,000	200~700	収穫30日前まで	4回以内	散布	てんさい	ヨトウムシ	2,000	200~700	収穫7日前まで	2回以内	散布
	アブラムシ類	2,000~3,000					てんさい	ヨトウムシ					
萓プロコリー	アブラムシ類	2,000	200~700	収穫7日前まで	3回以内	散布	さといも	アブラムシ類	3,000	200~700	収穫7日前まで	2回以内	散布
	アオムシ	2,000					さといも	アブラムシ類					
ブロッコリー	コナガ	2,000	200~700	収穫3日前まで	5回以内	散布	さといも(葉柄)	アブラムシ類	2,000	200~700	収穫7日前まで	2回以内	散布
	アブラムシ類	2,000~3,000					かんしょ	イモコガ					
レタス	アブラムシ類、ヨトウムシ	2,000~3,000	200~700	収穫7日前まで	2回以内	散布	茶	チャノココカモンハマキ	2,000	200~700	摘採14日前まで	1回	散布
	アブラムシ類	2,000~3,000					茶	チャノミドリヒメコバイ					
トレビス	アブラムシ類	2,000	200~700	収穫14日前まで	3回以内	散布	そらまめ	アブラムシ類	3,000	200~700	収穫7日前まで	3回以内	散布
	アブラムシ類	2,000~3,000					そらまめ	アブラムシ類					
たまねぎ	アブラムシ類	3,000	200~700	収穫7日前まで	5回以内	散布	しろなめ	アオムシ	2,000~4,000	200~700	収穫7日前まで	2回以内	散布
	アブラムシ類	2,000~3,000					しろなめ	アオムシ					
ねぎ	アザミウマ類、ネギコガ	3,000	200~700	収穫7日前まで	3回以内	散布	みずな	アブラムシ類、ダイコンハムシ	3,000	200~700	収穫14日前まで	1回	散布
	アザミウマ類、ネギコガ	3,000					みずな	アブラムシ類、ダイコンハムシ					
にんにく	シロイチモジヨトウ	2,000	200~700	収穫前日まで	2回以内	散布	つるむらさき	ヨトウムシ	2,000	200~700	収穫7日前まで	2回以内	散布
	アブラムシ類、ネギコガ	2,000					つるむらさき	ヨトウムシ					

2016年11月現在の登録内容

上手な使い方

①害虫の発生初期をねらいます。②均一に散布します。③ローテーション散布を行います。

使用上の注意事項(抜粋)

- カンキツ、茶での散布は、場合によりハダニ類が増えることがあるので注意してください。
- ねぎのシロイチモジヨトウの防除に使用する場合は、食入前若令幼虫期に散布してください。
- 無人ヘリコプターによる散布に使用する場合は、無人ヘリコプター散布の注意を守ってください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤をはじめ使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、できるだけ

普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
●原液は眼に対して刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の処置を受けてください。
●散布の際は、農業用マスク、手袋などを着用してください。
●散布液を吸い込んだり浴びたりしないように注意し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。

●ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。

- ①ミツバチの巣箱及びその周辺に飛散する恐れがある場合には使用しないでください。
- ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
- ③関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。

●蚕に長期間毒性があるので付近に養蚕のあるところでは使用しないでください。

- 散布にあたっては、桑葉、蚕室、蚕具に絶対がかからないようにしてください。
- 汚染した桑葉は絶対に給葉しないでください。
- 本剤の散布作業衣での養蚕作業は絶対に行わないでください。

●水産動植物に強い影響を及ぼす恐れがあるので、以下のことに注意してください。

- ①河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意し、養殖池周辺での使用はさけてください(魚類)。
- ②河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意してください(甲殻類)。
- 無人ヘリコプターによる散布で使用の場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使い切ってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

2016年12月作成(全農教)

28H12L16A10 : Z

篠原商店でご購入される
場合はこのページをクリック!

大地のめぐみ、まっすぐへ
SCC GROUP

住友化学

〒104-8260 東京都中央区新川2丁目27番1号

お客様相談室 ☎ 0570-058-669

農業支援サイト 農力 <http://www.i-nouryoku.com>



こんな風景を見守り、
アディオンは成長
してきました。

適用拡大!

**にんにくの
ネギコガ**

だいたいのフタスジヒメハムシ
さやいんげんのカメムシ類
にも

ただいま登録作物

60種
以上

ワイドな登録



果樹・野菜の害虫防除に

アディオン[®] 乳剤

アディオンは住友化学(株)の登録商標

